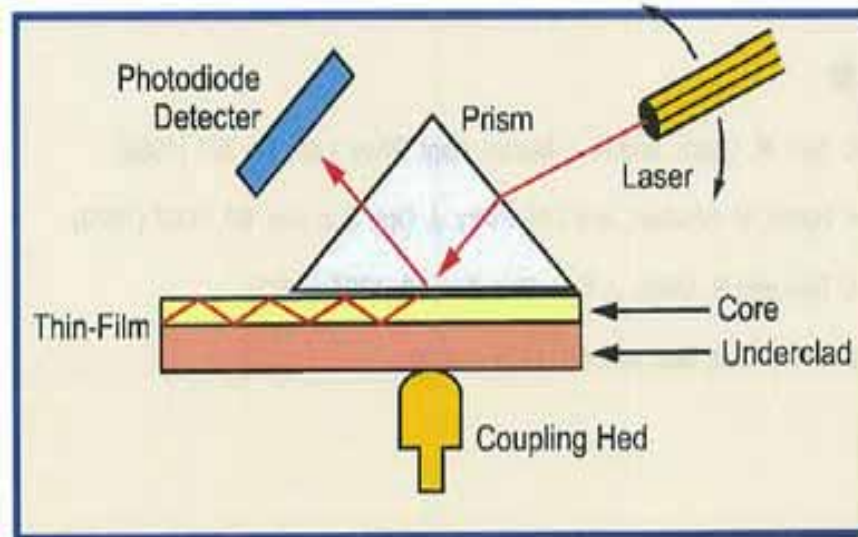


## プリズムカプラとは?



### 解説

本来プリズムの底面で全反射されるべき光が、レーザーの入射角度を変えてゆくと、ある角度で、カプルさせた試料に一部のレーザー光が吸収されます。その現象をモードがたつと呼び、モードを2点以上検出できれば、その相関により、光屈折率と膜厚を同時に測定します。